

心を広くしてほしい

コリントの信徒への手紙Ⅱ 六章11～18節

私たちはあなたがたを広い心で受け入れていますが、あなたがたのほうが自分で心を狭めているのです。……あなたがたも同じように心を広くしてください。(12、13)

コリント教会が抱えていた大きな問題の一つは、指導者であるパウロを受け入れることができていたことです。その根本的な原因は、十字架の主イエスを信じる信仰から逸れていたことにありました。主イエスが中心ではない教会は、必ず人間中心の教会になってしまいます。聖書を学び、互いに祈り合い、信仰について真面目に語り合う教会生活から離れ、人間的な交わりが中心の教会になります。そこから様々な問題が生まれます。そこでパウロは自分が中心になろうとするのをやめ、神に立てられた伝道者パウロに心を開いてほしいと語ります。牧師の語る言葉を神の言葉として聞く、ここに信仰生活がかかっているからです。主イエスを教会の中心にお迎えし、牧師を通して神の言葉を聞き、互いに心から祈り合い、信仰について自由に語り合う私たちの教会でありたいと願います。